

(様式 1)

第 号  
令和 年 月 日  
提出日を記入してください

## 赤い羽根共同募金助成金申請書

福岡県共同募金会大牟田市支会  
会 長 大塚 力久 様

所 在 地  
団 体 名  
代 表 者 氏 名  
電 話  
担 当 者 氏 名

記入してください

印

※電話番号は連絡の取れる  
ものを必ず記入してください

平成27年度において下記の事業を行うため赤い羽根共同募金の助成を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

### 記

事業名	事業名を記入
事業費総額	その事業にかかる費用の総額を記入
うち助成申請額	そのうち、赤い羽根共同募金の助成を受けたい額を記入

### 提出書類

- (1) 赤い羽根共同募金助成金申請書 (様式 1)
- (2) 赤い羽根共同募金助成事業計画・収支予算書 (様式 2)
- (3) 定款または会則および役員名簿 (※学校は提出不要)
- (4) 前年度総会資料 (※学校は提出不要)
- (5) 団体資料、活動に関する資料など、その他必要と認められるもの

(様式 2)

## 共同募金助成事業計画・収支予算書

代表者氏名

団 体 名

} 記入してください

### 1. 助成を必要とする理由および期待される効果

今回赤い羽根共同募金の助成を受けたい理由、  
助成を受け実施することによってどのような効果が期待できるかなどを記入

### 2. 事業の概要

事業名	様式 1 の事業名と同じ
実施場所 (予定)	複数の場合はすべて記入。市内の場合は施設名のみでも可。市外の場合は市町村名も記入
実施日時 (予定)	複数回の場合は、初回と最終回の日付 令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
事業の対象者	
事業の概要 (目的・内容等) <u>※効果等がわかりやすいように具体的に記入してください</u>  <u>※資料があれば添付</u>	<ul style="list-style-type: none"><li>・いつ、どこで、だれが、どのような活動をするかを、できるだけ詳しく記入</li><li>・活動詳細の資料があれば、別添で可</li></ul>

### 3. 次年度における赤い羽根共同募金への協力計画

赤い羽根共同募金運動期間（10月1日～12月31日）中の実施予定を記入してください。

（団体内での募金の募集、募金箱の設置、街頭募金、イベント時の啓発、その他）

（例）・街頭募金実施予定 ・施設内に募金箱を設置 ・イベント等での啓発活動  
・広報誌や会報への掲載 ・団体内外での募金 など

#### 4. 助成金の収支計画

収入の部

※助成金額を記入してください。(単位：円)

財 源	金 額	説 明
共同募金助成金	様式1の 「助成申請額」と同じ	様式1の「事業名」を記入。
		学校、団体等の経費で賄う分など
合 計	総事業費を記入	

支出の部

※助成対象の経費についてのみ記入してください。(単位：円)

科 目	金 額	説 明
諸 謝 費		「〇〇に△△円」のように詳しく記入
消 耗 品 費		
印 刷 費		
通 信 費		
	必要に応じて項目 を増やしてください	
合 計	上記「収入の部」の合計 と同じ額を記入	

(様式 4)

令和 年 月 日

提出日を記入してください

## 赤い羽根共同募金助成事業実施報告書

福岡県共同募金会大牟田市支会

会 長 大塚 力久 様

住 所  
団 体 名  
代表者氏名  
電 話  
担当者氏名

記入してください

※電話番号は連絡の取れる  
ものを必ず記入してください

印

令和 年度において下記のとおり事業を実施したので報告します。

記

事 業 名	様式 1 の「事業名」を記入 (変更があった場合は変更後を記入)
事業費総額	様式 1 の「事業費総額」を記入 (変更があった場合は変更後を記入)
うち共同募金助成金	助成決定額(実際に受け取った額)を記入

提出書類

※別紙「助成申請・報告ガイド」を参考にしてください。

1. 赤い羽根共同募金助成事業実施報告書 (様式 4)
2. 赤い羽根共同募金事業報告・収支決算書 (様式 5)
3. 領収書のコピー
4. 活動の写真、事業のチラシやパンフレットなど
5. この事業が赤い羽根共同募金の助成により行われたことを周知したことがわかるもの  
(活動時の掲示写真、助成を受けて実施することを明記したチラシや広報紙など)
6. ありがとうメッセージ (400字以内)



### 3. 事業の収支報告

収入の部

※助成金額を記入してください。


(単位：円)

財 源	金 額	説 明
共同募金助成金	実際の助成額 (受け取った額)を記入	様式1の「事業名」を記入。 「事業名」を変更した場合は、変更後を記入
合 計	上記をそのまま記入	

支出の部

※助成対象の経費についてのみ記入してください。

(単位：円)

科 目	金 額	説 明
諸 謝 費		
消 耗 品 費		
印 刷 費		
通 信 費		
	必要に応じて項目 を増やしてください	
合 計	上記「収入の部」の合計 と同じ額を記入	

## 赤い羽根共同募金助成金【申請・報告ガイド】

### 《申請について》

1. 赤い羽根の助成はどうしたら受けられますか。
2. 助成額の上限はありますか。いくらまで助成してもらえますか。

### 《様式 2 について》

3. 「事業の概要」に入りきれません。
4. 「赤い羽根の協力計画」の意味がわかりません。

### 《助成金の振込みについて》

5. 助成金はいつ頃もらえますか。

### 《活動後の提出書類について》

6. 受け取った助成金を全部使いきれませんでした。
7. 申請のときと少し違う活動になったのですが。
8. 領収書のあて名は個人名でも大丈夫ですか。
9. 領収書は助成額ピッタリでなくてはなりませんか。
10. 通信費を 3,000 円、消耗品費を 5,000 円で提出していましたが、通信費は 1,000 円でした。残りの 2,000 円を消耗品費に流用できますか。
11. 活動時の写真を撮り忘れしました。
12. 活動写真は公開されますか。
13. 「ありがとうメッセージ」ってなんですか。
14. 提出期限が3月 31 日になっていますが、活動は 10 月で終わってしまいました。



## 赤い羽根共同募金助成金【申請・報告ガイド】

### 《申請について》

1. 赤い羽根の助成はどうしたら受けられますか。

A. 毎年 12 月中旬～1 月下旬に助成申請を受け付けています。申請用紙は共同募金会窓口、または大牟田市社会福祉協議会のホームページからダウンロードできます。募集要項をご覧のうえ、期間内に申し込んでください。

2. 助成額の上限はありますか。いくらまで助成してもらえますか。

A. 上限は設けてありませんが、申請事業が助成すべきものであるか、実施するのにどのくらいの助成が必要であるかを、毎年 2 月開催の「赤い羽根共同募金配分委員会」で審査しています。申請額そのまま助成できるわけではありません。また、募金という性質上、募金が集まった範囲内での助成しかできません。

### 《様式 2 について》

3. 「事業の概要」に入りきれません。

A. 別添で資料をつけていただいてもかまいません。できるだけ具体的に、詳しくお願いします。

4. 「赤い羽根の協力計画」の意味がわかりません。

A. 赤い羽根の助成は、そのすべてが市民のみなさんの浄財です。助成を受けるみなさんには、「赤い羽根の助成を受けていること」を広く周知していただけると同時に、さまざまな形での募金運動への協力をお願いしています。

特に、「赤い羽根の助成で実施しています」などの掲示や、チラシや広報紙へ掲載などの周知活動は、事業実施の際は必ずお願いしています。そのほか、街頭募金や募金箱の設置などでの協力も合わせてお願いしています。

### 《助成金の振込みについて》

5. 助成金はいつ頃もらえますか。

A. 毎年 6 月 20 日頃の予定です。



### 《活動後の提出書類について》

6. 受け取った助成金を全部使いきれませんでした。

A. もし、助成金を使い切れなかった場合は、報告書の提出と同時に返金いただくことになります。

様式 4 の「うち共同募金助成金」欄に「助成を受け取った額」と「実際に使った額」の両方を記入し、その下の空いているスペースにその理由を記入してください。（別添でも構いません）

7. 申請のときと少し違う活動になったのですが。

A. 実際に実施した内容を報告してください。一部内容が変わった程度であれば大丈夫です。

ただ、申請した内容で審査を通過していますので、内容に大きく変更があった場合は、返金していただく場合があります。必ず実施前にご相談ください。



8. 領収書のあて名は個人名でも大丈夫ですか。

A. 領収書のあて名は「上様」「個人名」ではなく、「助成を受ける団体名」でお願いします。また、用途も具体的に記入してもらってください。

9. 領収書は助成額ピッタリでなくてはなりませんか。

A. 助成額を超えていれば構いません。領収書の合計が助成額に満たない場合は返金いただくこととなりますので、領収書は大切に保存してください。

10. 通信費を 3,000 円、消耗品費を 5,000 円で提出していましたが、通信費は 1,000 円で済みました。残りの 2,000 円を消耗品費に流用できますか。

A. 事業の目的にあっていれば流用できます。収支報告に実際に使った分の内訳を記入してください。ただ、大きく流用する場合は事前にご相談ください。

11. 活動時の写真を撮り忘れしました。

A. 活動写真や、啓発の様子がわかる写真は必ず添付してください。どうしてもない場合は、確実に実施したことがわかる資料や、どんな様子だったかがわかる資料を添付してください。また、募集チラシやパンフレットがあれば提出してください。

12. 活動写真は公開されますか。

A. 赤い羽根共同募金は寄付者の善意でできています。市民のみなさんに「どのような活動に使われているのか」を知っていただくためにも、一目でわかる活動写真を使途の例として活用させていただく場合があります。個人情報等で公開されたくない写真がある場合は報告書の提出時にお申し出ください。

13. 「ありがとうメッセージ」ってなんですか。

A. 赤い羽根の助成を受けたによって、「こんな効果があった」「こういうことができた」などの「ありがとう」を 400 字以内で書いていただき、それを、赤い羽根共同募金全国共通のインターネットシステム「はねっと」に掲載するというものです。

このありがとうメッセージは、赤い羽根の使いみちの「生きた声」として、はねっと以外にも、イベントや啓発活動などでも活用されていきます。

14. 提出期限が3月 31 日になっていますが、活動は 10 月で終わってしまいました。

A. 助成事業の活動が終了したら、早い時期に報告書を提出いただいてもかまいません。ただ、赤い羽根共同募金の運動期間は 10 月～12 月なので、街頭募金などの協力がある場合は、その終了後に提出してください。

その他ご質問、ご相談がありましたらお気軽にお電話ください。

【問合せ】 福岡県共同募金会大牟田市支会（瓦町 9-3 総合福祉センター内）

TEL 57-2527 FAX 57-2528